

2023(令和5)年 1月16日(月) 14041号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は3,000円引き上げの47万5,000円 1月の月内建値平均は47万0,300円

三井金属鉱業は13日、電気亜鉛建値を3,000円引き上げの47万5,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は47万0,300円。

13日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,215.00ドル。13日の東京市場の米ドルTTSレートは130.28円。この値で換算した採算価格は、41万8,800円。

建値と採算価格から見た諸掛りは5万6,200円となる。直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

8月…	508(1) 511(4) 532(9) 562(17) 544(22)	平均537.0
9月…	547(1) 502(6) 505(12) 517(15) 493(21)	平均502.3
10月…	490(3) 505(6) 481(12) 493(17) 487(20)	平均490.2
11月…	457(1) 484(7) 472(10) 493(15) 472(18)	平均469.3
12月…	475(1) 481(6) 502(9) 508(14) 469(19)	平均474.1

2023年

1月…	448(4) 472(10) 475(13)	平均470.3
-----	------------------------	---------

アルミニウム地金
 アルミニウム原料
 熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根
 〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
 ☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



1月後半の減摩合金価格を発表 フジメタル工業

フジメタル工業は、1月後半の減摩合金算定価格を改定、16日より適用。新算定価格は次の通り。(ホワイトメタルIS規格品、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回比)

【ホワイトメタル】

◇1種…	4,320円(◎ 165)	◇2種…	4,200円(◎ 160)
◇2種B…	4,135円(◎ 155)	◇3種…	4,070円(◎ 155)
◇4種…	3,580円(◎ 130)	◇5種…	3,430円(◎ 125)
◇6種…	2,585円(◎ 90)	◇7種…	1,265円(◎ 30)
◇8種…	1,110円(◎ 20)	◇9種…	970円(◎ 20)
◇10種…	945円(◎ 15)		

【棒半田】

錫60%…	2,985円(◎ 115)	錫50%…	2,590円(◎ 95)
錫40%…	2,200円(◎ 80)	錫30%…	1,810円(◎ 60)

【原料】

錫…	4,055円(◎ 170)	アンチモン…	1,695円(◎ 20)
----	---------------	--------	--------------

銅…	1,188円(◎ 14)	鉛…	365円(◎ 9)
亜鉛…	462円(◎ 2)	砒素…	2,550円(-)

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
 電話 06-6471-2531~5
 FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
 電話 03-3618-2351~2

2023年 社長年頭挨拶 (社員向け・要約)

住友金属鉱山株式会社

社長 野崎 明

本年の経営方針

1. 「2021年中期経営計画 (21中計) の各施策の実行」

21中計 (対象年度: 22年度~24年度) で掲げた施策はすべて23年度に着手し、実行する。また、次期中計に繋げるための構想検討も進めていく。

2. 「時勢の変遷理財の得失を計り、弛張興廃することあるべし」 (明治24年住友家法「営業要旨」より引用)

この言葉は「現状に安住するのではなく、時代の移り変わりによる社会のニーズの動向を鋭敏に捉え、新しく事業を興し、あるいは廃止するなど、積極進取の姿勢が重要である」ということを意味している。事業経営において現状維持は衰退と同義であり、あるべき姿を追求し、将来を構想し、変革を進める。

3. 「変革」の推進

事業運営、組織、制度、そして仕事の進め方などあらゆる事柄について、あるべき姿を意識し、それが達成できるように努力する。現状をまず疑い、目指すべき「あるべき姿」に向けて失敗を恐れずチャレンジし、21中計のテーマである「変革」を当社グループ一体となって推し進めることで変化の激しい事業環境を乗り切る。

本年の目標

1. 21中計の確実な実行

社会・環境・経済の持続可能性 (サステナビリティ) を強く意識しながら、「2030年のありたい姿」の実現に向けた取り組みを積極的に推進する。21中計に掲げた施策は23年度にはすべて着手し、実行していく。その過程で発現する課題を適切に対処・解決し、掲げた施策を確実に実行するだけでなく、次期中計も見据えた構想にも着手する。

2. 「2030年のありたい姿」の実現に向けた活動の推進

当社グループは20年3月に「2030年のありたい姿」

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OSHITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

を公表し、幅広い社会課題の解決を目指した活動を推進している。近年では、カーボンニュートラルをはじめとしたサステナビリティに重点を置いた事業運営が強く求められており、22年にCSR活動推進体制を見直した。取り組みを加速させるためには、従業員一人ひとりが持続性と成長性を意識し、実践していくことが不可欠である。今後も多様なステークホルダーとのコミュニケーションを図りながら、本業を通じた社会課題の解決に当事者として取り組む。

3. 経営基盤の強化

事業継続に必要な経営基盤の構成要素は安全・品質の確保、環境保全、コンプライアンス、そして「人」である。従業員とご家族の幸福と将来を守るためにも、安全の確保は会社の絶対的義務である。

そのためにも重篤災害と「繰り返し災害」の未然防止への取り組みを徹底する。将来の「災害ゼロ」実現のため、強い決意で安全活動に取り組んでいく。そして、安全な職場作りには従業員全員の協力が不可欠である。ぜひ積極的な協力をお願いしたい。

品質については、事業基盤を揺るがすような重大クレームの防止はもとより、改善活動を進めることで、引き続きお客様の信頼を得ていく。

コンプライアンスは、法令の改正、社会や環境の変化に伴い対応が変化していく。これまで問題が無かったことでも、それがコンプライアンスに適ったものかどうか常に意識して行動をお願いしたい。当社グループのコンプライアンス実現の主役は自分であるという自覚を持ち、節度ある行動をしてほしい。

今後も絶えず変動していく事業環境に対応するため、強靱な人的資源を確保・維持・活用するための人事制度改革を実行していく。

そして、従業員の力を十二分に発揮してもらうために「自由闊達な組織風土」を根付かせる。従業員と会社が共に成長し、上司や部下、立場を気にせず積極的な提言ができる文化を根付かせていきたい。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等

 角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314

電話 0774-43-6700(代表)

2023年 社長年頭挨拶 (要旨)

三菱マテリアル株式会社

執行役社長 小野 直樹

本日は、年頭にあたり、「かち」について、少しお話をしたいと思います。

勝負の勝ち負けの「勝ち」についても、もちろん触れますが、まずは、価値観という意味の「価値」について話したいと思います。

「人と社会と地球のために」を企業理念に掲げる当社グループは、企業理念体系の中で「私たちが大事にすべきもの」を価値観として、定めています。皆さんに携帯してもらっている、緑色のカードにも記載されているものです。

この価値観、「私たちが大事にすべきもの」は3項目からなっています。

一つ目は、「多様な個性の尊重とチームワーク」を大事にしようということです。

「多様な個性を認めて尊重するというのは、最近よく耳にするD&Iの「ダイバーシティ」に他なりません。その上で各自の長所を活かしてより強力なチームワークを発揮しようというのは「インクルージョン」につながる考えです。

二つ目は、「誠実かつ迅速果敢な行動」を大事にしようということです。

常に誠実であることをこころがけ、スピード感をもってどんな困難にも勇気をもって立ち向かおうということです。

誠実であるということは、差し迫った状況における業務の判断の優先順位として掲げる「SCQDE」(安全・健康S、コンプライアンス・環境保全C、品質Q、納期D、利益E)のSCQの徹底を優先することでもあ

ると考えます。

日頃、よくお話をしている“バッドニュースファースト”も、誠実かつ迅速な行動の一つとして捉えることができると思います。

三つ目は、「顧客・社会のニーズ実現への飽くなき挑戦」を大事にしていこうというものです。

顧客や社会が必要とするもの、言い換えると“社会課題”ですが、優れた品質と適正な価格を以ってその課題の解決に、あきらめずに挑戦し続けようというものです。

二つ目で述べた、迅速果敢な行動をもって、あきらめずに挑戦していくことが、「SCQDE」のDとEをもたらすと思います。

さて、次にもう一つの「勝ち」、勝負の勝ち負けの「勝ち」です。

現在策定を進めている新中期経営戦略では私たち経営陣は、「勝ち」という言葉を軸として人事戦略を検討しています。

中期経営戦略を策定する過程では多くの時間を費やして、様々な観点から議論をしていますが、戦略をまとめることが最終目的となってしまっていて、それが出来上がると何か一仕事終わったような気分になりがちです。

しかしながら、大切なことは策定したプランに沿って、その目標を下げることなく、いかに実行するかということにあります。中期経営戦略を絵にかいた餅としないように、「勝ち」にこだわり、こだわりぬいていく姿勢をもった組織として、中期経営戦略の実行、目標の達成に挑んでいきたいと考えます。

日刊金属 既刊収録サイト

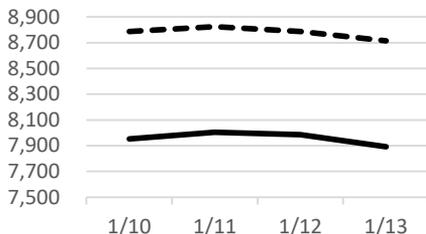
<https://nikkankinzoku.co.jp/>



金銀山元建値週間推移

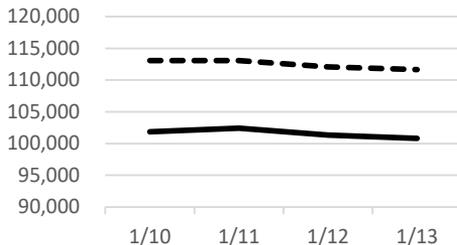
1月10日~1月13日

金山元建値週間推移



	1/10	1/11	1/12	1/13
--- 金小売	8,787	8,825	8,786	8,715
— 金建値	7,952	8,005	7,986	7,892

銀山元建値週間推移



	1/10	1/11	1/12	1/13
--- 銀小売	113,080	113,080	112,090	111,650
— 銀建値	101,860	102,410	101,330	100,810

	12月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		7,828.61	8,643.57
銀(¥/kg)		102,960	113,690

故銅市況

13日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,987.00ドルより84.50ドル高の9,071.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,107.50ドルより61.55ドル高の9,169.05ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,995.00ドルより95.00ドル高の9,090.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,124.50ドルより62.50ドル高の9,187.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の3月限は、前営業日の416.60セントより3.05セント高の419.65セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限は、前営業日の6万7,420元より1,240元高の6万8,660元。

13日の東京為替市場TTSレートは、前日の132.99円より2.71円の円高ドル安、1ドル=130.28円。13日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,071.50ドル。

故銅直納間屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(1月11日更新)

直納間屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1062~1067、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1027~1032、並銅は992~1002、込銅(高品位=約97%)は982、セパは706~711。コーペルは要り用筋で647、それ以外は632ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋657、それ以外627~637どころの値頃。並青銅鋳物削粉は868~873どころ。

小口市相場(1トン前後)では、ピカ線が1042~1062、上銅新くずが1007~1027、普通上銅が982~1002、2号銅線が974~994、並銅が972~992、込銅(94-97%)が920、込銅(90-93%)が922、下銅が472~522、セパが671~706、コーペルが587~632、黄銅棒地が582~627、黄銅削粉が577~622、黄銅ラジが542~550、交叉ラジが574~631、黄銅銅鋳物が555~562、送りが287~306、上青銅鋳物が865~885、並青銅鋳物が845~860、上青銅鋳物削粉が860~880、並青銅鋳物削粉が835~855どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(1月前半)

2S=195円~215円、63S=179円~230円、アルミホイール(1P)=96円~210円、ビス付サッシ=85円~94円、エンジンココロ=90円~98円、込合金(機械鋳物)=86円~94円、缶プレス(ソフト)=51円~61円。

関西地区(1月前半)

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=129円~133円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=70円~73円、ビス付サッシ=68円~103円、缶プレス=63円~68円。

この値と13日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の123万3,000円より1万4,000円安の121万9,000円。この日、電気銅建値は123万円に据え置かれた。

為替動向

12日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0050ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0800ドル~1.0810ドルで推移した。

この日、ECBが発表した2022年11月の消費者予測調査で消費者のインフレ期待が抑制的であったことから高インフレ継続への警戒感が緩和。

ユーロ買いドル売りが優勢になった。ユーロ圏の主要な株価指数も上昇しており投資家が運用リスクを取り易くやすくなった。英ポンドも対ドルで上昇。同じく0.0030ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2150ドル~1.2160ドルで推移した。

12日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反発、大幅に上昇した。前日と比べ3.20円の円高ドル安、1ドル=129.25円~129.35円で取引を終えた。

朝方に発表された米国の12月CPIは前年同月比で6.5%上昇、6か月連続で伸び率が縮小した。エネルギーと食品を除くコア指数も5.7%の上昇で前月より伸び率が縮小。インフレ圧力は依然として強いものの勢いは減速しておりFRBによる利上げペースが鈍化するとの見方が強まった。17~18日に開かれる日銀の金融政策決定会合でも「大規模な金融緩和策に伴う副作用を点検する」との報道があり、投機的な円買いドル売りが入ったとの見方もある。円は一時128.85円と7か月ぶりの高値水準を付けた。

13日早朝の東京外国為替市場でも円相場は大きく上昇した。8時30分、前日17時と比べ2.34円の円高ドル安、1ドル=129.26円~129.28円で推移した。米国ではインフレが沈静化、利上げペースを減速するとの観測が広がっており、日銀が大規模な金融緩和策を再度修正するとの思惑もあって円買いドル売りが進行した。

円は対ユーロでも大幅に上昇。同じく1.31円の円高ユーロ安、1ユーロ=140.32円~140.36円で推移した。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります



LME銅相場は続伸 直物終値は9,169.05ドル
 米国の利上げ鈍化観測が背景 急速な価格高騰に一部で警戒感も
 COMEX銅相場も続伸 SHFE銅相場も続伸
 LME非鉄相場はまちまち アルミ直物終値は2,516.25ドル



13日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1月12日入電の8,987.00ドルより84.50ドル高の9,071.50ドル。4営業日の続伸で8.48%高。この週8.48%の上伸。1月に入って8.16%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の8,995.00ドルより95.00ドル高の9,090.00ドル。4営業日の続伸で8.38%高。この週8.38%の上伸。1月に入って8.21%の上伸。LME公認倉庫の現地1月11日銅在庫は、前日の8万4,800トンより250トン減の8万4,550トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、1月限が、1月12日入電の415.45セントより3.15セント高の418.60セント。6営業日の続伸で11.94%高。この週7.10%の上伸。1月に入って10.00%の上伸。2月限は、1月12日入電の416.10セントより2.90セント高の419.00セント。6営業日の続伸で11.97%高。この週7.12%の上伸。1月に入って9.97%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、1月限が、1月12日入電の6万7,450元より1,060元高の6万8,510元。5営業日の続伸で6.75%高。この週5.13%の上伸。1月に入って3.52%の上伸。2月限は、1月12日入電の6万7,390元より1,210元高の6万8,600元。5営業日の続伸で7.00%高。この週5.30%の上伸。1月に入って3.75%の上伸。

錫も続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2万6,600.00ドルより875.00ドル高の2万7,475.00ドル。2営業日の続伸で7.32%高。この週8.81%の上伸。1月に入って10.79%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2万6,775.00ドルより585.00ドル高の2万7,360.00ドル。2営業日の続伸で6.44%高。この週8.14%の上伸。1月に入って9.88%の上伸。LME公認倉庫の現地1月11日錫在庫は、前日の3,085トンより5トン増の3,090トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2,202.00ドルより47.00ドル安の2,155.00ドル。3営業日の続落で7.03%安。この週3.58%の下落。1月に入って7.71%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2,183.00ドルより41.00ドル安の2,142.00ドル。3営業日の続落で6.34%安。この週2.46%の下落。1月に入って6.09%の下落。

LME公認倉庫の現地1月11日鉛在庫は、前日の2万1,850トンより300トン減の2万1,550トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の3,175.50ドルより39.50ドル高の3,215.00ドル。反発して1.24%高。この週7.38%の上伸。1月に入って6.28%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の3,164.00ドルより36.00ドル高の3,200.00ドル。反発して1.14%高。この週7.31%の上伸。1月に入って7.02%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月11日亜鉛在庫は、前日の2万1,675トンより550トン減の2万1,125トン。

アルミは反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2,451.00ドルより4.00ドル安の2,447.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.16%安。この週9.12%の上伸。1月に入って3.66%の上伸。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2,487.00ドルより11.00ドル安の2,476.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.44%安。この週8.84%の上伸。1月に入って3.51%の上伸。

LME公認倉庫の現地1月11日アルミ在庫は、前日の41万3,700トンより万4,825トン減の40万8,875トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1月12日入電より横ばいの2,091.00ドル。この週0.14%の下落。1月に入って1.51%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電より横ばいの2,150.00ドル。この週横ばい。1月に入って1.15%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1月12日入電の2,055.00ドルより5.00ドル高の2,060.00ドル。7営業日の続伸で2.95%高。この週2.18%の上伸。1月に入って1.90%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電より横ばいの2,146.00ドル。この週1.71%の上伸。1月に入って2.19%の上伸。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1月12日入電の2万7,575.00ドルより1,100.00ドル安の2万6,475.00ドル。2営業日の続落で4.42%安。この週3.60%の下落。1月に入って12.98%の下落。3か月物の前場売値は、1月12日入電の2万7,880.00ドルより1,130.00ドル安の2万6,750.00ドル。2営業日の続落で4.29%安。この週3.34%の下落。1月に入って12.44%の下落。

LME公認倉庫の現地1月11日ニッケル在庫は、前日の5万3,994トンより576トン減の5万3,418トン。

LME公示価格(US\$)／1月12日

	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル	
直物	公示価格	9,071.50	27,475.00	2,155.00	3,215.00	2,447.00	2,091.00	2,060.00	26,475.00
	前営業日比	84.50	875.00	▲ 47.00	39.50	▲ 4.00	0.00	5.00	▲ 1,100.00
先物	公示価格	9,090.00	27,360.00	2,142.00	3,200.00	2,476.00	2,150.00	2,146.00	26,750.00
	前営業日比	95.00	585.00	▲ 41.00	36.00	▲ 11.00	0.00	0.00	▲ 1,130.00

海外非鉄金属相場

(1月13日 入電・現地 1月12日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場) and rows for current prices, previous prices, and high/low values.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for LME (円ベース/キロ) and COMEX prices for various metals like copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table showing US producer prices for silver (EH社, HH社) with prices in 2000 and 45.8 units.

■NY相場

Table showing NY market prices for copper and #2 copper wire.

■ロンドン相場(ドル)

Table showing London market prices for various metals like gold, antimony, bismuth, cadmium, indium, selenium, sponge titanium, ferro molybdenum, cobalt, magnesium, and tantalum.

■KLT M錫(MYR/KG、出来高トン)

Table showing KLT M tin prices for MYR/KG, including current market prices and O/D rates.

■LME在庫(トン)

Table showing LME inventory for various metals like copper, tin, lead, zinc, aluminum, and nickel.

■上海在庫(トン)

Table showing Shanghai inventory for various metals like copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table showing LME pre-market prices for copper, tin, lead, and aluminum.

■上海相場

Table showing Shanghai market prices for various metals like copper, tin, zinc, lead, and nickel.

※13日のKLT Mは入電がありません。

Table for exchange rates and prices, including LME and COMEX data.

非鉄金属製品相場

(1月13日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
銅小板2.0ミリ	1530	1460	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F		
建築用0.3ミリ	1580	1510	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58	
銅大板2×1×2	1660	1660	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102	
銅管(ベース)	1720	1660	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	104~107	
水道用管(m当たり)13ミリ	1630	1570	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155	
銅棒25ミリ	1440	1430	軽圧品			I V		
銅条1.5×100	1495	1475	アルミ箔0.007ミリ	1115	1135	1.6mm	31.9~33.9	
銅線0.9ミリ	1520	1490	// 小板1ミリ	750	765	5.5sq	87~92.5	
銅帯6×50	1450	1430	// 大板1ミリ	730	755	14sq	217~231	
銅平角線	1720	1660	// 5052板	785	805	CV-T		
黄銅小板2.0ミリ	1265	1255	// 6061板	1315	1335	600V 3C×38	1654~1758	
// 0.3ミリ	1295	1285	// 2017板	1240	1365	600V 3C×60	2547~2707	
黄銅大板2×1×2	1415	1435	// 線3ミリ	730	750	600V 3C×100	4279~4548	
黄銅管	1775	1735	// 快削棒50ミリ	950	970	6kV 3C×38	2653~2815	
復水器用黄銅管	1745	1705	// 合金棒50ミリ(17S)	935	950	6kV 3C×60	3705~3931	
黄銅棒快削25ミリ	1025	1060	// 合金棒50ミリ(56S)	890	910	CVV (関西~関東)		
六角棒	1055	1090	貴金属(一般小口向け)			3C×2	129~132	
四角棒	1085	1120	白金(グラム)	◆4986		4C×2	173~177	
鍛造用	1065	1100	パラジウム(グラム)	◆8508		6C×2	246~252	
ネーバル	1165	1200	金(グラム)	◆8715		7C×2	281~288	
高力	1165	1200	銀(キログラム)	◆111650		合金鉄 11月輸入単価 (CIF)		
黄銅線6ミリ	1440	1435	レアメタル輸入価格 11月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	243	
黄銅平角線ロール仕上	1640	1645	金属ケイ素(99.99%未満)	491		// その他	266.4	
黄銅条1.5×100	1260	1270	モリブデン酸化物	3917		フェロシリコン55%以上	324	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル	75327		フェロクロム4%以上炭素含有	290.8	
// バネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム	516		フェロモリブデン純分60%以上	4557	
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト	7571		フェロバナジウム	3591	
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム	28021		フェロニッケル33%未満	767.1	
洋白板一般用1.0ミリ	3870	4020				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326	
// バネ用1.0ミリ	4030	4190						

減摩合金	1月16日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	◎ 4320
2種	◎ 4200
3種	◎ 4070
4種	◎ 3580
5種	◎ 3430
7種	◎ 1265
8種	◎ 1110
9種	◎ 970

銅合金地金	1月5日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1225
2種	1535
3種	1615
6種	1335
7種	1435
YBSC 3種	1095
LBC 3種	1565
PBC 2種	1635



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値	電気銅	1230(11)	金	7,892(13)
() 実施日	電気鉛	360(11)	銀	100,820(13)
	電気亜鉛	475(13)	錫(99.99%)	4,600(4)
キロ当たり円	◎上げ ◆下げ	(1月13日調べ)	インジウム大口~小口(99.99%)	36,000 ~ 39,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 東京		地 金		大阪		東京	
	仲間相場	仲間相場	高値	安値	高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1098	1093	電 気 銅 ◆	1199 ◆	◆ 1194	◆ 1201	◆ 1196	
2 号 銅 線	1056	—	電 気 亜 鉛	◎ 463	◎ 457	◎ 463	◎ 457	
上 銅 (新 切)	1069	1063	蒸 留 亜 鉛	◎ 451	◎ 445	◎ 451	◎ 445	
雑 ナ ゲ ッ ト	927	923	再生ダイカスト亜鉛2種	◎ 386	◎ 380	◎ 386	◎ 380	
並 銅	1011	992	再 生 亜 鉛 (98%)	◎ 338	◎ 332	◎ 338	◎ 332	
下 銅	992	964	電 気 鉛	341	338	341	338	
銅 削 粉	986	967	再 生 鉛 1 号	323	313	317	312	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	328	324	322	318	
新 切 黄 銅 セ バ	808	819	錫 1 号	◎ 3750	◎ 3700	◎ 3750	◎ 3700	
コ ー ベ ル	776	777	ア ン チ モ ン	1650	1600	1650	1600	
黄 銅 棒 地	774	765	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3850	3800	3850	3800	
黄 銅 削 粉	768	761	コ バ ル ト	◆ 6500	◆ 6200	◆ 6500	◆ 6200	
並 黄 銅	730	695	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	617	605	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	678	648	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄 銅 鋳 物	735	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450	
山 送 り (55%)	375	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆ 363	◆ 359	◆ 365	◆ 361	
上 青 銅 鋳 物	857	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	328	323	328	323	
並 青 銅 鋳 物	855	831	〃 90 %	313	308	313	308	
上 青 銅 鋳 物 削 粉	850	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	437	432	440	435	
並 青 銅 鋳 物 削 粉	840	816	鋳 物 用 C2BS	462	457	464	459	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1073	青 銅 合 金 地 金 3 種	1605	1595	1680	1670	
〃 (鋳 物)	971	—	〃 6 種	1315	1305	1350	1340	
リ ン 青 銅 削 粉	889	869	ハ ン ダ 錫 60 %	◎ 2910	◎ 2870	◎ 2930	◎ 2900	
新 切 洋 白 (電 子 材)	901	876	〃 50 %	◎ 2525	◎ 2475	◎ 2545	◎ 2515	
新 切 亜 鉛	◎ 234	◎ 234	〃 40 %	◎ 2205	◎ 2145	◎ 2160	◎ 2130	
ダ イ カ ス ト く ず	◎ 199	◎ 199	減 摩 合 金 2 種	◎ 4155	◎ 4125	◎ 4160	◎ 4130	
亜 鉛 ド ロ ス	◎ 178	◎ 189	〃 4 種	◎ 3535	◎ 3510	◎ 3540	◎ 3510	
上 鉛	150	148	〃 7 種	◎ 1210	◎ 1160	◎ 1210	◎ 1160	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		90	85	
活 字 鉛	135	132		〃 ダライ粉		75	70	
新 切 ア ル ミ 1 級	230	224		高耐食ステンレスSUS316		250	250	
新 切 サ ッ シ 1 級	230	222		耐熱ステンレスSUS310		450	450	
新 切 合 金 1 級	215	202		13クローム 新切		23	24	
機 械 鋳 物 1 級	170	182		ハイス 9種		255	255	
ビ ス 付 サ ッ シ P	201	197						
合 金 削 粉 P	115	126						
込 ガ ラ P	108	115						
カ ン ・ バ ラ	163	154						

